

新型コロナウイルス感染症と文化行政の動向（年表）

年	月	新型コロナウイルス感染症の動向	国の文化行政の状況	本県の文化行政の状況
2	2		各種文化イベントの開催に関する考え方について（事務連絡発出） 「イベントの中止、延期又は規模縮小等の対応依頼」	県主催イベントを原則中止・延期 県立施設を利用する主催者に対して、中止・延期の検討を要請
	3	第1波（3～6月）		びわ湖ホールで、プロデュースオペラ『神々の黄昏』を無観客で上
				文化振興基本方針（第3次）策定 重点検討事項開始
	4	緊急事態宣言（4/16～5/14）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（文化芸術関係）（事務連絡発出） ■ 文化芸術関係者に対する支援情報窓口の設置 	芸術家・文化団体等へのアンケート調査、ヒアリングを実施
			<ul style="list-style-type: none"> ■ ARTS for the future!（コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業） ■ 文化施設の感染症予防・活動支援環境整備事業 ■ 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン 	びわ湖ホール・文化産業交流会館を休館
			【令和2年度第3次補正予算】	本県への緊急事態宣言の発出（4/16～5/14）に伴い、イベントの開催自粛、施設の使用制限を県民等に要請 （施設の使用制限の要請は5/15に解除。イベントの開催自粛要請は規模要件を段階的に緩和）
	5～6		文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（事務連絡発出）	ホールの子中止
	7	第2波（7～10月）		
	8			「未来へつなぐしが文化活動応援事業」を開始
				文化芸術関係者向けの補助金に係る相談対応を開始
				第50回滋賀県芸術文化祭を開催（9/13～20 写真展覧会、11/12～18 美術展覧会、11/23 文学祭）
	11	第3波（11～3月）		「文化芸術公演支援事業」を開始
3	4	第4波（4～6月）	<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業 ■ 文化施設の活動継続・発展等支援事業 	（京都府、大阪府、兵庫県等に緊急事態宣言が発出される（～6/20）
	7	第5波（7～11月）	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウィズコロナにおけるオンライン日本語教育実証事業 ■ 地方活性化のための文化財保存・活用支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「未来へつなぐしが文化活動応援事業」の実施 ■ 「文化芸術公演支援事業」の実施
	8		<ul style="list-style-type: none"> ■ 観光再開・拡大に向けた文化観光コンテンツの充実事業 等 	本県にまん延防止等重点措置が適用される
			【令和3年度補正予算】	本県への2度目の緊急事態宣言の発出に伴い、イベントの開催自粛を県民等に要請

新型コロナウイルス感染症と文化行政の動向（年表）

年	月	新型コロナウイルス感染症の動向	国の文化行政の状況	本県の文化行政の状況
	9			第51回滋賀県芸術文化祭を開催 （11/23 文学祭、12/9～22 美術展覧会、R4.1/22～29 写真展覧会） （ただし、緊急事態宣言発令中の主催事業は中止・延期。）
	12	第6波（12～6月）		
4	4			文化芸術活動継続支援事業の実施
	7	第7波（7～10月）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業（アートキャラバン2） ▪ 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業 ▪ 地域における子供たちの伝統文化の体験事業 	
	11	第8波（11～5月）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業 ▪ 地域活性化のための伝統行事等振興事業 【令和4年度第2次補正予算】	
5	5	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられ、法律に基づき行政が要請・関与をしていた仕組みから、個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとした		
	9			文化芸術活動継続支援事業の終了